



● 子ども科学フェスティバル

5月3日(祝)～5日(祝) 10:00～16:00

【日替工作】 有料 1工作100円

時間 10:00～16:00(12:00～13:00は昼休み)

※1回30分ごとに実施(先着順)

3日(祝)「CDゴマを作ろう」「教訓コップを作ろう」

4日(祝)「ジャンプロケットを作ろう」「ストローアーチェリーを作ろう」

5日(祝)「スライムを作ろう」「かさ袋ロケットを作ろう」

【おもしろ科学実験】 無料

時間 ①10:30～11:00 ②14:00～14:30

3日(祝) 「花火を楽しもう」

4日(祝) 「シャボン玉で遊ぼう」

5日(祝) 「光通信にチャレンジしよう」



ゴールデンウィーク期間中、子ども向けの科学実験や工作ができる特設ブースを出展します。(事前のご予約は承っていません)

【デジタルプラネタリウム】 有料 1人100円(幼児無料)

内容 「今夜の星空と世界の星空」

時間 ①11:30～12:00 ②13:15～13:45

③15:00～15:30

定員 1回15人程度 (先着順)

【ビッグシャボン玉で遊ぼう】 無料

時間 10:00～16:00(12:00～13:00は昼休み)

※悪天候の場合は中止



● ゴールデンウィーク天体観望会

通常土曜日に行っている四国最大の望遠鏡を使った天体観望会をゴールデンウィーク期間中に実施します。

日時 5月3日(祝)～5日(祝) 19:30～20:30

※悪天候の場合、中止になることがあります。

対象 どなたでも(小中学生は保護者同伴)

定員 各日30人(先着順)※予約制(電話またはホームページにて)

料金 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料



第12回 あなん星空コラム

阿南市の花と言えばひまわりですね。春の星座の一つ、りょうけん座には「ひまわり銀河」と呼ばれる天体があります。ひまわり銀河は、銀河の中にある数多くの星たちが渦を巻くように集まっていることから、渦巻銀河というタイプに分類されています。そのような銀河の姿がまるでひまわりのように見えるため、ひまわり銀河という愛称で親しまれています。科学センターの大型望遠鏡で観察すると、銀河の中央部分(バルジ)がぼんやりと明るく光っている様子を楽しむことができます。皆さんぜひ観察にいらしてください。(鈴木綾美・著)



ひまわり銀河(M63) / 撮影:科学センター

5月の休館日 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)



おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。

科学センター ☎42-1600 <http://ananscience.jp/science/>

新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の情報が変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

